

分数の大小と間の数

はってん
発展 ②

- 1 小さいじゅんにならべましょう。

$\frac{1}{2}, \frac{2}{3}, \frac{3}{5}$

$\frac{3}{4}, \frac{5}{6}, \frac{7}{9}$

$\frac{5}{8}, \frac{7}{12}, \frac{2}{3}$

- 2 分子が同じ分数の大きさをくらべましょう。□に不等号を書きましょう。

$\frac{3}{5} \square \frac{3}{7} \quad \frac{5}{9} \square \frac{5}{8} \quad \frac{7}{10} \square \frac{7}{12}$

分子が同じとき、分母が大きいほど、分数は

- 3 $\frac{1}{3}$ より大きく $\frac{1}{2}$ より小さい分数で、分母が12のものを書きましょう。

こたえ

- 4 $\frac{2}{5}$ より大きく $\frac{3}{5}$ より小さい分数で、分母が10のものを書きましょう。
また、分母が20のものを全部書きましょう。

こたえ

- 5 $\frac{1}{2}$ と $\frac{2}{3}$ のちょうど真ん中の分数をもとめましょう。

しき

こたえ

